

## 自閉症スクリーニング質問紙 (ASQ) 日本語版の作成

大六一志      千住淳      林恵津子  
(武蔵野女子大学)      (東京大学)      (加賀福祉園)

東條吉邦      市川宏伸  
(国立特殊教育総合研究所)      (東京都立梅ヶ丘病院)

### I. ASQ作成の経緯

自閉症はその中心的な問題として社会性(対人相互作用)の発達の遅れを示し、そのため早期に見出して適切な支援を行う必要がある。そこで筆者らはこれまで、自閉症児の社会性の問題に対する教育的支援法や、その基礎となるアセスメント法の研究を進めてきた(例えば、東條ら、2000)。

その中で最近特に重視すべき問題として、高機能自閉症やアスペルガー症候群をあげることができる。彼らは障害の軽微さゆえにしばしば見落とされ、十分な教育的支援や社会保障を得られずにいる。こうした人たちもできるだけ早期にその障害に気づかれ、教育的支援が得られるようにするためには、家庭や保健所、教育現場などで簡便に実施でき、かつ、軽微な自閉性障害でも検出できる、スクリーニング・テストが必要である。そこで筆者らは、そのようなテストを開発することにした。

海外に目を向ければ、自閉症のスクリーニング・テストとしてはCHATとASQがある。このうちCHAT(Checklist for Autism in Toddlers)は、1歳半という早い時期に適用できる反面、アスペルガー症候群や非定型自閉症などの軽微な障害を検出しにくいという制約がある(Charman et al., 1998)。そこで今回筆者らは、ASQ(Autism Screening Questionnaire)に注目した。

ASQはRutterやLordらを中心とするチームにより開発された。DSM-IVやICD-10のための自閉症の面接基準であるADI-R(Autism Diagnostic Interview Revised)を基に質問項目を作成しており、したがって自閉症の3つの基本的障害である対人相互作用、コミュニケーション、常同的・反復的な行動様式についての質問項目からなっている。項目数は40問で、5～10分で実施できる。4～5歳用と6歳以上用の2種類があり、どちらも基本的に質問項目は同じであるが、4～5歳頃に顕著な行動特性について、4～5歳児用では現在形で、6歳以上用では過去形で質問しているところが異なっている。

Berumentら(1999)によれば、自閉症を含む広汎性発達障害と、広汎性発達障害を伴わない発達障害(行為障害、言語発達遅滞、知的障害など)とがカット・オフ点を境にきれいに分けられるだけでなく、広汎性発達障害の中でも自閉症とそれ以外の広汎性発達障害(非定型自閉症、アスペルガー症候群など)の平均がはっきり異なるなど、軽微な障害の検出という点でも優れていた。筆者らはこの点に注目し、ASQの日本語版作成に着手した。

### II. 日本語版ASQの作成経過

日本語版ASQの作成にあたっては、原版の文章を尊重しつつも、バックトランスレーションは行わない方針とした。これは、日本語の事情に合わせてわかりやすい具体例を追加したり、代名詞省略の多い日

本語では目立たない自他の代名詞の逆用（you と言うべき所で I と言うなど）を、それに相当する他の現象に置き換えたりするためである。

こうして出来上がった日本語版ASQについて、まず健常児との識別力を調べるために、366名の健常児と151名の自閉症児を対象に第1次調査を行った（千住・東條, 2001; 千住・林・東條, 2001）。その結果ASQは十分な識別力を示したが、一部の項目では十分な識別力が得られなかった。そこで、質問文を再検討するとともに、得点と関係しない質問項目1問は集計時の誤りを防ぐために教示文とし、質問項目数を39とした。こうして出来上がったASQのうち6歳以上版を、この論文の最後に添付した。

現在、自閉症、自閉症以外の広汎性発達障害、広汎性発達障害以外の発達障害の間での識別力を調べるために、各群60~70名を目標に、第2次調査を実施している。この結果をもとに、再度質問文を検討し、カット・オフ点を決めるための最終調査を行う予定である。

### 引用文献

- 1) Berument, S. K., Rutter, M., Lord, C., Pickles, A., & Bailey, A. (1999) Autism screening questionnaire: diagnostic validity. *British Journal of Psychiatry*, 175, 444-451.
- 2) Charman, T., Swettenham, J., Baron-Cohen, S., Cox, A., Baird, G., & Drew, A. (1998) An experimental investigation of social-cognitive abilities in infants with autism: Clinical implications. *Infant Mental Health Journal*, 19, 260-275.
- 3) 千住淳・東條吉邦(2001)日本版ASQ(Autism Screening Questionnaire)に関する検討. 日本発達心理学会第12回大会(鳴門教育大学)
- 4) 千住淳・林恵津子・東條吉邦(2001)行動と社会性の評定に関する質問紙の作成. 国立特殊教育総合研究所一般研究報告書「自閉性障害のある児童生徒の教育に関する研究 第4巻」, 7-12.
- 5) 東條吉邦・寺山千代子・千住淳・紺野道子(2000)教師による自閉症児の行動評定-社会性の評定を中心に-. 国立特殊教育総合研究所一般研究報告書「自閉性障害のある児童生徒の教育に関する研究(第3集)」, 17-32.

保護者の皆様

ASQ刊行委員会

## 子どもの社会性に関する調査票（6歳以上）

この度は、調査票への記入にご協力いただきありがとうございます。

私たちは、子どもたちの社会性について取り組んでまいりました。子どもたちの中には、様々な要因から、人との関わりが難しかったり、コミュニケーションがうまくとれないといった困難が生じることがあります。そのような子どもたちの状態を適切に把握し、その後の適切な判断と支援のためには、家庭や学校での日常生活の姿をふまえる必要があります。

子どもたちの社会性を中心とした日常生活の姿を、保護者の方から教えていただく事を目的として調査票を作成いたしました。より良い質問紙にするために、皆様のご協力をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先 武蔵野女子大学 大六 一志

tel. 0424-68-8149

e-mail hito\_d@musashino-wu.ac.jp

太枠内にご記入ください

お子様の年齢	歳	カ月	お子様の性別 (該当する方に○を)	男・女
記入日	年	月	日	記入者 (お子様に対する統柄)

次のページへ

以下医師記入欄

No.	Diag.
IQ/DQ	(検査名)
備考	

以下の質問では、お子様のことについておたずねします。「はい」または「いいえ」を○で囲んでお答え下さい。

いくつかの質問項目では、類似した複数の行動を例としてあげていますが、そのうちひとつでも思い当たったら「はい」に印をつけて下さい。判断に迷われた場合でもご自身の考えでかまいませんから、すべての質問項目に必ず「はい」か「いいえ」でお答え下さい。

1. ある特定のやり方や順番、儀式的なパターンにこだわるのが、これまでにありましたか？  
自分でする場合でも、あなたに頼む場合でも構いません。 はい いいえ

---

2. 場面にそぐわない表情をしますか？  
(例： 叱っているのにしょんぼりしない。ほめているのにっこりしない。) はい いいえ

---

3. 他人の手を道具のように、または自分の手の延長のように扱うのが、これまでにありましたか？  
(例： お母さんの手で指差しをする。お父さんの手を取ってドアノブに置きドアを開けさせる。) はい いいえ

---

4. 一般的には人があまり興味を持たないことに熱中することが、これまでにありましたか？  
(例： 信号機、排水溝、時刻表など) はい いいえ

---

5. 玩具の一部分に集中し、本来的でない遊び方をすることが、これまでにありましたか？  
(例： ミニカーのタイヤだけをくるくる回す) はい いいえ

---

6. 興味の対象は同年代の子どもと共通であっても、極端に熱中した物が、これまでにありましたか？ (例： 電車、恐竜など) はい いいえ

---

7. 人の臭いや物の臭い、物の見え方や感触や音に極端な興味を持つことが、これまでにありましたか？ はい いいえ

---

8. 手や指を、場面にそぐわない無目的なパターンで繰り返し動かすことが、これまでにありましたか？  
(例： 手をヒラヒラ揺らす、目の前で指を動かす、など) はい いいえ

---

9. からだ全体を、場面にそぐわない無目的なパターンで繰り返し動かすことが、これまでにありましたか？  
(例： その場でクルクル回る、ピョンピョン跳ねる、など) はい いいえ

---

10. 故意に自分の体を傷つけることがありますか？  
(例： 自分の手を噛む、自分の頭を打ち付ける、など) はい いいえ

---

11. 場面にそぐわないのに、持っていないと気が済まない特定の物がありますか？  
(注： ぬいぐるみ、タオルケットなどは除く) はい いいえ

---

12. 仲の良い友達はいますか？ はい いいえ

---

次のページへつづく

以下の13~32に挙げた行動は4~5歳頃によく見られる行動です。4~5歳頃のお子さんの様子を思いだして回答してください。お誕生日やお正月など家族で過ごした出来事を思い浮かべていただくと良いかと思ます。

13. 母親や父親(あるいは他の大人)のしぐさを、大人になったつもりで真似しましたか?  
(例: お母さんになったつもりで掃除機をかける。お父さんのようなしぐさで新聞を読む。) はい いいえ
14. 身近にある物をあなたに見せたくて、自分から指差しをしましたか? はい いいえ
15. 自分の欲しい物を知らせるために、身振り手振りを使いましたか?  
(注: 指差しや、手を引くことは除いてください) はい いいえ
16. 「はい」の意味でうなずきましたか? はい いいえ
17. 「いいえ」の意味で首を横に振りましたか? はい いいえ
18. 一緒に遊ぶときやお話をするときは、必ずまっすぐにあなたの顔を見ましたか? はい いいえ
19. よその人が微笑みかけると笑顔を返しましたか? はい いいえ
20. あなたの注意をひきたくて、自分の好きな物を見せましたか? はい いいえ
21. あなたに食べ物以外の物でも分けてくれましたか? はい いいえ
22. 自分の好きな遊びにあなたを誘いましたか? はい いいえ
23. あなたが悲しんだり痛がったりしていると慰めてくれましたか? はい いいえ
24. 何か欲しかったり、手伝って欲しいときには、いつもきちんと顔を見て身振り手振りや言葉を使って、あなたに伝えましたか? はい いいえ
25. 同年齢の子どもと同じくらいに、表情のレパートリーがありましたか?  
(例: 得意げな表情, 心配する表情, 恨めしい表情) はい いいえ
26. 仲間とのお遊戯に進んで参加して、やり方を真似しましたか? はい いいえ
27. みたて遊びやごっこ遊びをしましたか? はい いいえ
28. 知らない子でも同年齢であれば興味を示しましたか? はい いいえ
29. 他の子どもの働きかけに積極的に応えましたか? はい いいえ
30. 名前を呼ばずに部屋に入って話しかけたら、必ずきちんと気がついて顔を上げましたか? はい いいえ
31. 同年齢の仲間と想像的な遊びをしましたか? お互い何の役を演じているのか分かっているようでしたか? はい いいえ
32. 決まり事のある集団遊びにルールに従って参加しましたか?  
(例: かくれんぼ, ボール遊びなど) はい いいえ

お子さんは現在、2～3の語を組み合わせてお話が出来ますか？ お話の出来るお子さんは以下の質問にもお答え下さい。

33. 「あのね」「それでね」と言いながら親しげに話しかけてくることがありますか？  
 (注： おねだりの場合は除いてください) はい いいえ
34. あなたから話しかけた時、交互にやりとりが成立する意味の通った会話になりますか？ はい いいえ
35. 妙な言い回しや、ある特定の言葉を何度も繰り返すことが、これまでにありましたか？  
 (注： 他人の真似でも自分で作ったものでも構いません) はい いいえ
36. 社会的に不適切な質問や発言をすることが、ありますか？  
 (例： 状況にお構いなく、個人に立ち入った失礼なことを繰り返し言う) はい いいえ
37. 相手が言うべきセリフを言うことがありますか？  
 (例： 「おかえり」と言いながら帰宅する。「ありがとう」と言いながら物をあげる。) はい いいえ
38. 自分で思いついたような造語や、風変わりやで遠回しな比喻表現を使うことがありますか？  
 (例： 「蒸気」のことを「熱い雨」と言う) はい いいえ
39. 同じ内容を全く同じ言い回しで繰り返したこと、または、せがんだことがありますか？ はい いいえ

ご協力ありがとうございました

ご意見等がございましたら、こちらにご記入ください。

注1) 現在、「自閉症スクリーニング質問紙（ASQ）日本語版」の標準化及び出版が計画されています。本尺度の項目の一部または全部について著者に無断で使用することはご遠慮ください。使用を希望する場合には、必ず事前に著者に文書またはEメール等で了解を求めてください。なお、使用された場合には、研究目的のために結果のデータの提供をお願いすることがあります。

注2) 採点方法は、1～11および35～39については「はい」の場合に1点、それ以外の項目については「いいえ」の場合に1点とする。